

多機能型事業所ポフリ ベーカリーショップななかまど

第8回チャレンジドカップ〜夢のパン・菓子コンテスト〜決勝大会が12月9日（土）神奈川県横浜市で開催されました。同大会は、2003年から隔年で開催されており、障害者のパン・菓子の日本一を決める大会です。今大会では、ななかまどの十勝産小麦を使用した「道産粉田舎パン」がパン部門で1次審査、2次審査を通過し、決勝大会に駒を進めました。決勝大会は、ななかまどより代表で、3名の利用者（及川正裕さん、横丁啓太さん、梶田匠一さん）が参加し、それぞれが仕込み、焼成、成形を担当しました。いつもと違う環境に緊張していた3名でしたが、審査員の方の協力もあり、次第に緊張がほぐれ、いつも通りの力を発揮することが出来、見事金賞を受賞することが出来ました。初めての優勝に感極まり涙する場面が見られ、みんなの思いが実った瞬間でした。この栄えある受賞を糧に、今後も美味しい製品づくりに励んでいきます。生活支援員 桜庭 憲護



■第8回チャレンジドカップ〜夢のパン・菓子コンテスト

「道産粉田舎パン」初の金賞受賞に感極まり涙！